2025 年 9 月 30 日

一般社団法人日本損害保険協会　北海道支部

エゾシカとの衝突事故防止啓発ポスター・チラシを作成

～10 月・11 月に多発するシカとの衝突事故にご注意！～

日本損害保険協会北海道支部(委員長：赤羽 千恵美　三井住友海上火災保険株式会社 執行役員)は、道内で多発しているエゾシカと自動車の衝突事故に注意を呼びかける啓発ポスター・チラシを作成しました。

北海道警察によると、エゾシカと自動車の衝突事故は年々増加傾向にあり、2024 年も 5,460 件と、前年対比増加となっています。エゾシカの繁殖期である 10 月～11 月に事故が多発するため、これからの時期に一層注意が必要です。

エゾシカの成獣に衝突すると、車両が大きな損傷を被るだけでなく、ドライバーや同乗者が負傷する場合もあります。また、衝突を避けようと急ハンドルを切るなどして、さらに大きな事故に発展する可能性もあります。

ポスターでは、エゾシカの習性、事故が多い時間帯や場所などから、衝突事故を避けるポイントを紹介しています。北海道交通安全協会が作成した、シカが関係する交通事故の衝突映像が見られる QR コードや、国土交通省北海道開発局が作成した衝突事故マップの QR コードも掲載して、注意喚起を図っています。

また、道内を訪れる観光客の増加に伴い、レンタカーなどを利用して運転する観光客が、北海道の地域特性をよく知らずに事故を起こすケースがあることを踏まえ、チラシも作成しました。

当支部では、関係機関と連携しながら、エゾシカとの衝突事故防止に向けた啓発活動を実施していきます。

啓発ポスター・チラシ

※以下 URL からチラシをダウンロードいただけます。

https://www.sonpo.or.jp/news/branch/hokkaido/2025/pdf/2509_chirashi01.pdf